

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年12月11日 (2008.12.11)

【公開番号】特開2008-189687(P2008-189687A)

【公開日】平成20年8月21日 (2008.8.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-033

【出願番号】特願2008-98506(P2008-98506)

【国際特許分類】

C 0 7 D 401/14 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/517 (2006.01)

C 0 7 D 403/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

C 0 7 D 409/14 (2006.01)

C 0 7 D 471/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

C 0 7 D 405/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 401/14 C S P

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 25/28

C 0 7 D 403/12

A 6 1 K 31/517

C 0 7 D 403/14

A 6 1 K 31/5377

C 0 7 D 417/14

C 0 7 D 409/14

C 0 7 D 471/04 1 0 6 C

A 6 1 K 31/506

C 0 7 D 405/14

C 0 7 D 471/04 1 1 7 Z

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 31/437

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

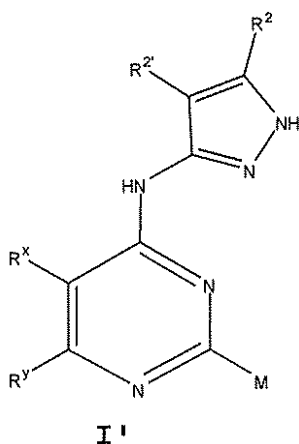
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 I' の化合物またはその薬学的に受容可能な誘導体またはプロドラッグであって：

【化 1】



ここで：

R^x および R^y は、 $T-R^3$ または $L-Z-R^3$ から独立して選択されるか、または R^x および R^y は、これらの介在原子と一緒に、酸素、硫黄、または窒素から選択される、0～3個の環ヘテロ原子を有する、縮合した、不飽和または部分的に不飽和の5～7員環を形成し、ここで、 R^x および R^y によって形成される該縮合環の、各置換可能な環炭素は、オキソ、 $T-R^3$ 、または $L-Z-R^3$ によって独立して置換されて、そして R^x および R^y によって形成される該環の、各置換可能な環窒素は、 R^4 によって独立して置換されており；

M は、 $-Cl$ または $-S(O)_2CH_3$ から選択され；

T は、原子価結合または C_{1-4} アルキリデン鎖であり、ここで Q が、 $-CH(R^6)$ - である場合、該 C_{1-4} アルキリデン鎖のメチレン単位が、 $-O-$ 、 $-S-$ 、 $-N(R^4)$ -、 $-CO-$ 、 $-CONH-$ 、 $-NHCO-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-SO_2NH-$ 、 $-NH$ SO_2- 、 $-CO_2-$ 、 $-OC(O)-$ 、 $-OC(O)NH-$ 、または $-NHCO_2-$ により必要に応じて置き換えられ；

Z は、 C_{1-4} アルキリデン鎖であり；

L は、 $-O-$ 、 $-S-$ 、 $-SO-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-N(R^6)SO_2-$ 、 $-SO_2N(R^6)$ -、 $-N(R^6)-$ 、 $-CO-$ 、 $-CO_2-$ 、 $-N(R^6)CO-$ 、 $-N(R^6)C(O)O-$ 、 $-N(R^6)CON(R^6)-$ 、 $-N(R^6)SO_2N(R^6)-$ 、 $-N(R^6)N(R^6)-$ 、 $-C(O)N(R^6)-$ 、 $-OC(O)N(R^6)-$ 、 $-C(R^6)_2O-$ 、 $-C(R^6)_2S-$ 、 $-C(R^6)_2SO-$ 、 $-C(R^6)_2SO_2-$ 、 $-C(R^6)_2SO_2N(R^6)-$ 、 $-C(R^6)_2N(R^6)-$ 、 $-C(R^6)_2N(R^6)C(O)-$ 、 $-C(R^6)_2N(R^6)C(O)O-$ 、 $-C(R^6)=NN(R^6)-$ 、 $-C(R^6)=N-O-$ 、 $-C(R^6)_2N(R^6)N(R^6)-$ 、 $-C(R^6)_2$

N(R⁶)SO₂N(R⁶) -、または -C(R⁶)₂N(R⁶)CON(R⁶) - であり；

R^2 および $R^{2'}$ は、 $-R$ 、 $-T-W-R^6$ から独立して選択されるか、あるいは R^2 および $R^{2'}$ は、それらの介在原子と一緒に、縮合した 5 ~ 8 員の不飽和または部分的な不飽和の、窒素、酸素、または硫黄から選択される 0 ~ 3 の環ヘテロ原子を有する環を形成し、ここで、 R^2 および $R^{2'}$ によって形成された該縮合環の各置換可能な環炭素は、ハロ、オキソ、 $-CN$ 、 $-NO_2$ 、 $-R^7$ または $-V-R^6$ により独立して置換され、そして R^2 および $R^{2'}$ により形成される該環の各置換可能な環窒素は、 R^4 により独立して置換され；

R³ は、 - R、 - 八口、 - OR、 - C(=O)R、 - CO₂R、 - COCOR、 - CO
CH₂COR、 - NO₂、 - CN、 - S(O)R、 - S(O)₂R、 - SR、 - N(R⁴
)₂、 - CON(R⁷)₂、 - SO₂N(R⁷)₂、 - OC(=O)R、 - N(R⁷)C
OR、 - N(R⁷)CO₂(C₁ ~ ₆ 脂肪族)、 - N(R⁴)N(R⁴)₂、 - C=NN
(R⁴)₂、 - C=N-OR、 - N(R⁷)CON(R⁷)₂、 - N(R⁷)SO₂N(
R⁷)₂、 - N(R⁴)SO₂R、または - OC(=O)N(R⁷)₂ から選択され；

各 R は、水素または C₁ ~ C₆ 脂肪族、C₆ ~ C₁₀ アリール、5 ~ 10 個の環原子を有するヘテロアリール環、もしくは 5 ~ 10 個の環原子を有するヘテロシクリル環から選択される、必要に応じて置換された基から独立して選択され；

各 R⁴ は、- R⁷、- COR⁷、- CO₂ (必要に応じて置換された C₁ ~ C₆ 脂肪族)、- CON(R⁷)、または - SO₂R⁷ から独立して選択され；

$$\begin{aligned}
 & \text{Vは、} -O-、-S-、-SO-、-SO_2-、-N(R^6)SO_2-、-SO_2N(R^6)-、-N(R^6)-、-CO-、-CO_2-、-N(R^6)CO-、-N(R^6)C(O)O-、-N(R^6)CON(R^6)-、-N(R^6)SO_2N(R^6)-、-N(R^6)N(R^6)-、-C(O)N(R^6)-、-OC(O)N(R^6)-、-C(R^6)_2O-、-C(R^6)_2S-、-C(R^6)_2SO-、-C(R^6)_2SO_2-、-C(R^6)_2SO_2N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)C(O)-、-C(R^6)_2N(R^6)C(O)O-、-C(R^6)=NN(R^6)-、-C(R^6)=N-O-、-C(R^6)_2N(R^6)N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)SO_2N(R^6)-、または -C(R^6)_2N(R^6)CON(R^6)- であり；
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \frac{W \text{ は、 } -C(R^6)_2O-、-C(R^6)_2S-、-C(R^6)_2SO-、-C(R^6)_2SO_2-、-C(R^6)_2SO_2N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)-、-CO-、-CO_2-、-C(R^6)OC(O)-、-C(R^6)OC(O)N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)CO-、-C(R^6)_2N(R^6)C(O)O-、-C(R^6)_2N(R^6)SO_2N(R^6)-、-C(R^6)_2N(R^6)CON(R^6)-、\text{または } -CON(R^6)- \text{ であり；}}{=} \end{aligned}$$

各 R⁶ は、水素、または必要に応じて置換された C₁ - ₄ 脂肪族基から独立して選択されるか、あるいは同一の窒素原子上の 2 つの R⁶ 基は、該窒素原子と一緒にあって、5 ~ 6 員のヘテロシクリル環もしくはヘテロアリール環を形成し；そして

各 R⁷ は、水素または必要に応じて置換された C₁ ~ 6 脂肪族基から独立して選択されるか、あるいは同一の窒素上の 2 つの R⁷ 基は、該窒素と一緒に、5 ~ 8 員のヘテロシクリル環またはヘテロアリール環を形成する、

化合物またはその薬学的に受容可能な誘導体またはプロドラッグ。